

# 新型コロナウイルス感染症対応地方創生 臨時交付金を活用した支援内容について

令和4年（2022年）10月28日

猪名川町



猪名川町マスコットキャラクター  
「いなぼう」

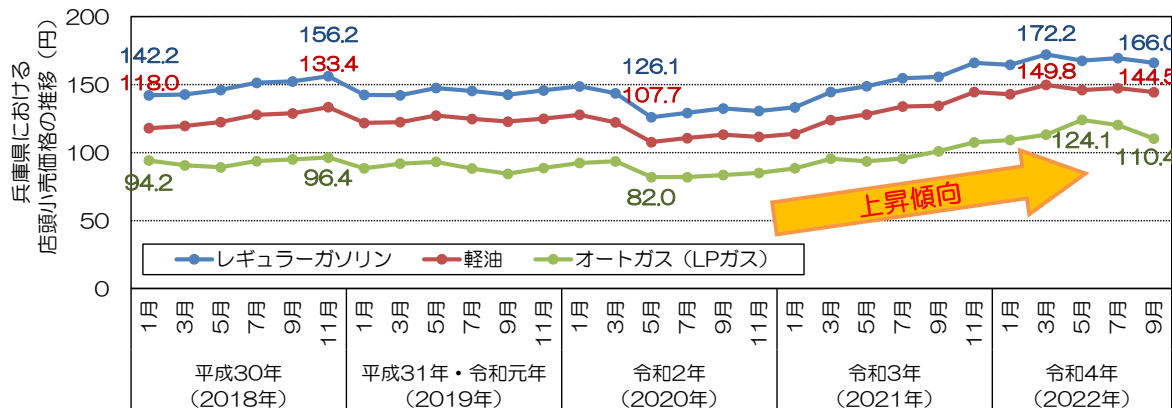
# 新型コロナウイルス感染症対策等への公共交通支援

○ 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金追加交付分を活用し、以下に示す公共交通への支援を実施します。

## ●交通事業者燃料価格高騰対策にかかる支援

対象	路線バス・タクシー・チョイソコいながわ
概要	<p>交通事業者燃料価格高騰対策補助金</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>新型コロナウイルス感染症及び原油価格の高騰により、厳しい経営状況に直面している交通事業者に対し、燃料価格高騰にかかる補助金を交付することで、交通事業者の持続的な運行を支援する。</li> </ul>
内容	<p>路線バス：町内の営業所において保有する路線バス車両1台あたり20万円                      タクシー：町内の営業所において保有するタクシー1台あたり4万円                      チョイソコいながわ：1台あたり10万円</p>
予算額	10,088,000円

【参考】兵庫県におけるガソリン・軽油・オートガス（LPガス）の店頭現金小売価格の推移



※ オートガス（LPガス）の価格調査が奇数月調査であるため、レギュラーガソリン及び軽油価格についても奇数月のみ表示（月平均の価格）

※ 町内の公共交通の燃料は以下のとおり  
 ・路線バス：軽油  
 ・タクシー：オートガス（LPガス）  
 ・チョイソコいながわ：レギュラーガソリン

出典：石油製品価格調査・オートガス小売価格調査（経済産業省資源エネルギー庁）

# 新型コロナウイルス感染症対策等への公共交通支援

## ●電気バス充電設備導入にかかる支援

対象	路線バス
概要	猪名川町電気バス充電設備導入補助金 ・ 阪急バスにおいて、既に導入している電気バス（EVバス）について、阪急バス猪名川営業所への早期の電気バス導入を促すことで、燃料費高騰への対応及び運行経費低減等による路線バスの路線維持につなげる
内容	充電設備最大150万円（補助率1/2） 付帯工事最大700万円（補助率1/1）
予算額	8,500,000円

### 【参考】阪急バスにおける電気バスの導入

- ・ 阪急バスでは、関西電力株式会社、国立大学法人大阪大学との、産学連携による電気バス導入に伴う、最適な充放電システムの構築に向けた実証実験を実施しています。
- ・ 令和3年（2021年）10月から大阪大学の学内連絡バス（箕面および豊中、吹田の各キャンパスを結ぶ学内連絡バス）を対象に運行を開始し、令和4年（2022年）4月からは、一般路線の千里ニュータウン線（大阪府豊中市・吹田市）でも運行を開始しています。

●電気バス運行時の様子  
（千里中央バスのりば）

